

親切会中部だより

2025年 秋冬号

●●●「親切会」とは、あなたの「善意」を、世の中に拡げる「ボランティア」の窓口です ●●●

活動報告

◆ 洗剤の寄贈

2025年6月、本年で19回目となる洗剤の寄贈を、東海4県の児童養護施設、乳児院など計93施設に行いました。愛知、岐阜、三重の3県には洗濯用液体洗剤を、静岡県には同県内の授産施設「かなの家」にて製造される台所用液体洗剤を、例年通りお届けしました。

本年は、金城六華園(愛知)、白鳩学園(岐阜)、エスペランス桑名(三重)を訪問し、子どもたちの生活の様子を直接見聞しました。その中で、寄贈した洗剤が日々の暮らしに大変役に立っていることを改めて実感しました。さらに、他施設からも心温まるお礼状や絵、写真などを数多くいただき活動の励みになっています。

愛知県:51施設 岐阜県:12施設 三重県:14施設 静岡県:16施設



愛知県 赤羽根学園

◆ 日立清水理科クラブへの寄付

6月、7回目の寄付を行いました。発足以来13年目の時が流れ、モノ作り教室の開催、小学校の理科授業の支援、地域イベントへの参加を通して、12年間累計で11,290名の子供達と接触されてきました。

「自然の神秘や不思議さに目を見張る感性を持った理科好きの子供を育てたい」という理念のもと『自然』と共存していける小学生が一人でも多く育てていってくれることを願って発足した理科クラブ。子供達のその後の活躍が楽しみです。活動の詳細は日立清水理科クラブ HP:shimizu-rikaclub.comをご覧ください。



日立清水理科クラブ

◆ 東海地区の福祉4団体への寄付

7月、本年度も下記福祉4団体に寄付を行い、それぞれの団体より感謝いただきました。各団体では、地域におけるボランティア活動の活性化、子育て支援や高齢者・障がい者支援などの社会福祉向上を推進するための資金として活用されます。

寄付先:中部善意銀行、岐阜県社会福祉協議会、三重ボランティア基金、静岡県社会福祉協議会



三重ボランティア基金

◆ 2025年 秋期幹事会の開催

10月29日、JRセントラルタワーズ内(株)日立製作所中部支社セミナールームにおいて役員15名全員(代理含む)の出席により秋期幹事会が開催されました。近年の会員拡大への取組みにも関らず支部財政状況は依然厳しく、今後の活動の継続と発展を期すため、当面収入に見合った事業規模に下期予算を減額見直し、上期実績共々ご承認いただきました。

また、今後の会員拡大、財政健全化への協力を全会一致確認しました。

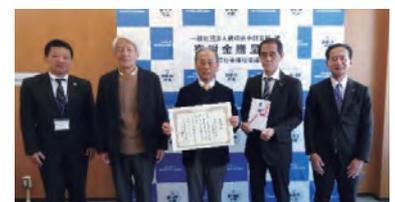


(株)日立製作所中部支社セミナールーム

◆ 台風15号と竜巻による静岡県への災害義援金の寄付

9月5日の昼頃に静岡県牧之原地区を中心に台風15号に伴う日本史上最大と思われる竜巻が襲い、死者1名・重軽傷者88名、全半壊家屋394棟、床上浸水22棟などの甚大な被害が発生しました。

11月14日には、国から激甚災害の指定を受けました。親切会中部支部としましては、過去の実績に照らし合わせ、災害義援金20万円の支給を決定し、11月28日に静岡県社会福祉協議会へ寄付いたしました。



静岡県社会福祉協議会

◆ 家庭用掃除機の寄贈

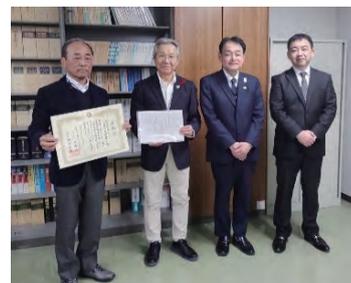
11月、岐阜、三重、静岡3県の行政、福祉団体を通じて、障がい者支援施設6ヶ所(各県2ヶ所)に家庭用掃除機(日立コードレススティッククリーナー)各1台を寄贈しました。11月25日、三重県贈呈式時には寄贈先2施設の施設長も同席し、ボランティア基金より感謝状が授与され、その後の懇談で、寄贈掃除機は軽量、コードレスで使い勝手が非常に良いと大変好評でした。

また、12月5日、社会福祉法人子羊学園つばさ静岡、12月15日、静岡済生会療育センター令和を訪問しました。

岐阜県
西南陽光福祉会緑の丘
ひがし福祉会飛翔の里 生活の家

三重県
いなば園くすのき寮
城山れんげの里

静岡県
社会福祉法人子羊学園つばさ静岡
静岡済生会療育センター令和



三重ボランティア基金

◆ あいち子ども食堂ネットワーク(以下:NWK)との意見交換会を実施

9月、日立大津通電気ビルにて、NWK忠平代表と役員2名をお迎えし、意見交換会を行いました。支部長からは活動内容と課題を説明し、代表からは子ども食堂への継続的支援に対する謝意と共に加盟が急増する子ども食堂を支えるため、本部が統括する地域毎のネットワーク構築と責任体制の強化について説明いただきました。今回の交流会を通じて寄付が地域の子ども食堂を支える力になっていることを改めて確認することができました。



日立大津通電気ビル
前列左より支部長、忠平代表、役員

◆ あいち子ども食堂ネットワーク(以下:NWK)への寄付

11月、NWKに寄付金を委託しました。委託金は各子ども食堂の運営活動資金として分配されます。

NWKに加盟する子ども食堂の数は、2017年発足当初47ヶ所でしたが、現在340ヶ所となり愛知県内でのその存在感は増えています。また、今後子ども食堂への支援の在り方として、困窮する若年層や高齢者も利用する機会が多くなることから、行政や社協、民間との連携により幅広いニーズへの対応が求められることとなります。

一般寄付のご報告

5月 日立グローバルライフソリューションズ(株) 中部エリア統括部様より 12,000円
8月 坂口 武様より 30,000円、匿名様より 2,000円
10月 匿名様より 5,043円

お願い

◆ 個人会員推薦のお願い

昨年、本年と年度当初より法人会員の皆様には、様々な機会を通じて社員の方の個人会員加入への取り組みをお願いして参りましたが、引続き継続的な働きかけをお願いします。

個人会員の皆様には、是非身近な親しい方に親切会をご紹介いただき入会推薦をお願いします。

ご入会は
こちらから



◆ 歳末募金及び一般寄付のお願い

本年度も、例年通り歳末募金を実施し、法人会員の皆様には年末のご多用の折、お取り纏め頂き誠に有難うございました。募金は支部の寄付、寄贈活動に活かしてまいります。また、一般寄付につきましても通年の寄付の窓口を設けており、歳末募金の追加分を含めて下記の口座宛お振込みいただきますようお願い申し上げます。

振込口座:「三菱UFJ銀行 栄町支店 普通預金 0265752 一般社団法人親切会」

◆ その他のお願い

- (1)「寄付先」や「善行表彰者」のご推薦をお願いします。
- (2)法人会員の皆様には「社会貢献型自動販売機の導入」のご協力をお願いします。
- (3)「使用済み切手」収集活動協力をお願いします
使用済み切手(切手の外側5mm~10mmを残して切り取ったもの)を下記事務局宛お送りください。
公益財団法人 日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)にて海外の医療保健活動に役立てられます。

お問い合わせ

(一社)親切会中部支部事務局: (株)日立リアルエステートパートナーズ 担当: 川井成美
電話: 052-259-1133 (前任: 河原麻理)
E-mail: ryuji.miyabe.pg@hitachi.com

中部支部
ホームページも
是非ご覧ください

